

学校関係者評価 報告書

評価日時：令和6年3月11日（月）13:30～15:00

評価委員：

委員長 教育学講師 教育委員会特別支援教育スーパーバイザー

委員 病院 看護部長

委員 卒業生

委員 高校 進路指導部長

学校出席者：教育主事、実習調整者、カリキュラム担当者、学年主任

- 議事：1) 教育主事・教員から以下の2点を説明
・学校重点目標に対する取り組み、今後の課題等の報告
2) 今後の課題等の意見交換、検討

重点目標に対する取り組みと今後の課題：

重点目標1：地域社会のニーズ・学生のニーズに応じた質の高い看護教育の実践

取り組み：1) 地域包括ケアシステムを担う人材の育成

- ・地域の理解を深める
- ・思考力・アセスメント力・技術力を強化する授業の実施と評価

2) 国家試験合格率100%に向けた学習支援

- ・1年次から国家試験を見据えた学習支援対策の実施
- ・国家試験対策プログラムの作成・実施
- ・各学年国家試験対策、学習支援

3) 学生の状況に応じた実習指導の充実に向けた臨床との連携強化

- ・学生到達度を見据えた実習指導内容・方法の共有・評価結果の活用
- ・実習指導者育成の支援

4) 学校評価委員会の組織的活動国立病院機構および京都府の医療・看護を担う学生定員の確保と育成

- ・カリキュラム評価
- ・自己点検・自己評価

課題：・早期からの学習・就職支援
・1年次からの国家試験対策の継続

重点目標 2 : 国立病院機構及び京都府の医療・看護を担う学生の確保と育成

取り組み :

- 1) 学生募集活動による応募者数 45 名以上の確保
 - ・進路ガイダンス参加状況
 - ・オープンキャンパス実施状況・結果
 - ・高校訪問数
 - ・募集要項郵送校
- 2) 卒業率 90%以上確保に向けた学生支援
 - ・面接計画・実施状況
- 3) 国立病院機構への帰属意識の醸成と就職率 70%以上の維持
 - ・帰属意識の醸成のための取り組み
 - ・就職状況

課題 : ・帰属意識の醸成と NHO 病院への就職率の向上
・卒業率の向上

重点目標 3 : 学生・教職員等が安心して学べる教育環境の整備

取り組み : 1) 学生と教員が互いに報告・連絡・相談のできる

ともに学ぶ職場環境づくり

- ・ Google クラウドルームを活用したタイムリーな情報発信、報告体制
 - ・ Web を活用したホームルームの実施
 - ・ ロイロノートを活用した講義や演習の実施
- 2) 教員全体で考え取り組む業務計画の調整
 - ・ 教務計画に基づいた計画的に業務進行
 - ・ 朝・夕のミーティングでの業務調整
 - ・ 教員会議での企画の検討と調整
 - 3) 閉校に向けた関係機関との調整
 - ・ 学生、保護者に対する説明
 - ・ NHO 病院、近隣病院、学生募集校への説明

課題 : ・時間外勤務の減少に向けた組織的な業務調整

重点目標 4 : 教員の教育実践能力の向上

取り組み : 1) 授業研究の実施

- ・ 授業研究実績
- 2) 教育に関する研究発表
 - ・ 学会発表実績
 - 3) 管理能力の育成
 - ・ 実務研修およびその他の研修参加状況
 - 4) その他
 - ・ 実習場面の教材化の実施

課題 : ・学会発表件数の維持